

# 防災・防犯委員会

## 平成23年度活動報告

- ◆防災・防犯委員会／毎月17日  
旧居留地倶楽部にて開催
- ◆防災福祉コミュニティ代表者会議 出席  
4月17日(日) 中央消防署
- ◆中央防災福祉フェア事前説明会 出席  
5月16日(日) 中央消防署
- ◆中央区防災福祉フェア事前訓練 出席  
6月16日(日) 朝日ビル  
13階 アssenブリールーム
- ◆中央区防災福祉フェア／6月26日(日)  
なぎさ小学校／参加者6名／防災競技  
は、3位入賞
- ◆市民救命士講習会／7月29日(金)  
東京海上日動火災保険／受講者25名
- ◆市民救命士講習会／8月29日(月)  
東京海上日動火災保険／受講者13名
- ◆防災福祉コミュニティ代表者会議  
10月4日(火) 中央消防署
- ◆旧居留地連絡協議会 防災講習会  
10月18日(火) 朝日ビル 1階 ビロティ120名参加  
／NHK・サンテレビ取材／FDカード交付9社11棟
- ◆中央区総合防災訓練 代表者参加  
11月12日(土)／神戸市立湊小学校
- ◆旧居留地連絡協議会防犯講習会  
11月15日(火)／朝日ビル 13階 アssen  
ブリールーム／受講者30名

- ◆「BOKOMIスクールガイド」活用研修  
(市民防災リーダー研修)／11月27日(月)  
中央消防署
- ◆ひょうご安全の日のつどい1.17  
メモリアルウォーク 参加  
1月17日(火) 東遊園地よりHAT神戸  
まで／参加者23名
- ◆地域防災シンポジウム及び  
第5回「災害対策セミナーin神戸」  
1月20日(金)／神戸国際会議場
- ◆神戸市危機管理センター見学／1月27日(金)  
神戸市危機管理センター／参加者16名
- ◆市民救命士講習会／2月3日(金)  
東京海上日動火災保険／受講者11名
- ◆NHK取材／2月10日(金)、15日(水)
- ◆第1回中央区地域コミュニティセミナー  
代表者参加／2月18日(土)  
中央区役所4階 会議室

## 平成24年度活動計画

- ・防災防犯委員会 定例会議(原則毎月)
- ・市民救命士講習会
- ・旧居留地連絡協議会 防災講習会
- ・中央区防災福祉フェア
- ・中央区総合防災訓練
- ・旧居留地連絡協議会 防犯講習会
- ・ひょうご安全の日のつどい  
1.17メモリアルウォーク
- ・「BOKOMIスクールガイド」活用研修
- ・旧居留地連絡協議会 防災計画 改定

# 広報委員会

## 平成23年度活動報告

- (1) 広報誌「居留地会議」No.32  
平成23年7月1日 2,000部発行
- (2) 親睦会・イベント等の写真撮影・記録  
納涼会(8月5日)、プロムナードコンサート  
(9月23日)、元町ミュージックウィーク  
(10月1日)、防災訓練(10月18日)、忘年  
会(12月21日)、震災メモリアルウォーク  
(1月17日)、新年賀詞交換会(1月26日)
- (3) 旧居留地連絡協議会 Webサイト運用管理  
・活動カレンダー更新  
・フォトアルバム掲載(各活動の撮影)  
・各種問い合わせ対応
- (4) 旧居留地連絡協議会オフィシャル  
サイトの運営管理
- (5) 旧居留地散策マップ第3号発行の  
ための調査研究

## 平成24年度活動計画

- (1) 広報誌「居留地会議」No.33発行  
平成24年7月1日 2,000部発行予定
- (2) 旧居留地連絡協議会Webサイトの活用  
促進、オフィシャルサイトの運営管理
- (3) 旧居留地散策マップ第3号発行  
(カフェ&スイーツ)および同マップ  
第4号の調査研究
- (4) イベント等の写真撮影・記録



# 居留地会議

THE FORMER FOREIGN SETTLEMENT OF KOBE

## 国際的な芸術・文化の神髄を伝え 神戸のまちを輝かせ続けて30年



神戸を代表する通りの一つ、京町筋に建つ神戸市立博物館がことし、設立30周年を迎えます。この間、内外の絵画の名品を集めた展覧会の開催や、市内で見つかった考古資料の調査研究などに実績を重ねてきました。おしゃれなショッピングゾーン、あるいはビジネス街としての表情をもつ旧外国人居留地に芸術・文化の彩りを加え、まちの魅力を高めてきた市立博物館にスポットを当ててみましょう。



て神戸市が譲り受け、隣接地に新館を増築。それまでの市立南蛮美術館と考古館を統合して、新しい人文系の博物館として開館したのが昭和57年(1982)11月のことです。本館部分は平成10年(1998)に国の登録文化財に指定されています。

重視される時代への転換点でした。市民の期待も大きく、新しい施設にふさわしい理念づくりには苦勞したといえます。

考古館の所蔵の核はおよそ2000年前の青銅器、片や南蛮美術館は16～17世紀の南蛮美術です。時代も性格も違う2つの歴史・文化遺産を、どんな言葉でつなぐか。生まれた基本テーマが「国際文化交流―東西文化の接触と変容」でした。以来、常設展や企画展、特別展など市立博物館で開く催しの基調になっています。

開館当時は、モノではなく心の豊かさが



横浜正金銀行神戸支店の外観

旧居留地に点在する西洋近代建築のなかでも、重厚さでは市立博物館が最右翼かもしれません。6本のドリス様式の円柱で囲まれた外観はどっしりとしていて、どこかギリシャ神殿を思わせます。

オープンして30年といっても、あくまで市立博物館としての歴史です。ビルそのものは昭和10年(1935)、旧横浜正金銀行(後の東京銀行、現在は三菱東京UFJ銀行)の神戸支店として建てられました。昭和50年代になっ

## 2012年の 旧居留地 及び周辺の イベント情報

◆7月15日(日)～16日(月)  
第11回Kobe Love Port  
みなとまつり  
メリケンパーク

◆7月18日(水)～29日(日)  
陶磁器～レースドールと上絵付～  
神戸らんぷミュージアム

◆8月4日(土)  
第42回みなとこうべ海上花火大会  
メリケンパークほか(観覧場所)

◆8月8日(水)～20日(月)  
恐竜展 ～原始生命からマストドン  
まで、35億年のタイムトンネル～  
大丸ミュージアム<神戸>

◆8月18日(土)  
こうべ海の盆踊り2012  
メリケンパーク

◆9月15日(土)  
プロムナードコンサート  
神戸市立博物館

◆9月29日(土)～1月6日(日)  
マウリッツハイス美術館展  
神戸市立博物館

◆10月6日(土)～14日(日)  
第15回 神戸元町  
ミュージックウィーク  
大丸ミュージアム<神戸>

◆11月25日(日)  
第2回神戸マラソン  
神戸市役所前(スタート)

◆12月6日(木)～17日(月)  
第18回神戸ルミナリエ  
旧外国人居留地および東遊園地

## 旧居留地連絡協議会 平成24年度組織図

総会	常任委員会	親睦・イベント委員会	防災・防犯委員会	都心づくり委員会	広報委員会	環境委員会	顧問
会長 野澤 太郎 ノザワ	委員長 富岡 良典 トモツネ	委員長 浅妻 一彦 アサヒ	委員長 南 嘉邦 ミナミ	委員長 松岡 辰弥 マツオカ	委員長 諫山 一彦 イサヤマ	委員長 吉田 昇 ヨシダ	太田 敏郎 オダ
副会長 辻嶋 淳 ツジジマ	副委員長 西金 秀紀 ニシキ	副委員長 柴田 太澄 シバタ	副委員長 田中 貴夫 タナカ	副委員長 柴田 太澄 シバタ	副委員長 李 啓洋 イ	副委員長 斎藤 茂美 イザイ	服部 博明 フクベ
副会長 柚木 和代 ユズキ	副委員長 松岡 辰弥 マツオカ	副委員長 山本 博信 ヤマモト	副委員長 山田 俊一 ヤマダ	副委員長 成田 建和 ナリタ	委員 網本 雅生 アミモト		山本 俊真 ヤマモト

## 新会員募集

●入会のお問い合わせ、お申し込みは、  
078-333-2444 大丸神戸店(事務局)／土池・山本)まで

## 旧居留地連絡協議会

神戸市中央区播磨町 30 大丸カーポート 7 階  
Tel.078-332-0151 Fax.078-332-0052

### memo.1

正面入口へと続くスロープ沿いの外壁には、多数の丸い小さな補修跡があります。これは米軍機の空襲で受けた機銃掃射の弾痕。戦争の傷跡です。館内に入ると、2階まで吹き抜けの広いホール。かつて銀行の営業室だったところで、大理石の太い柱やギリシャ風のかぎ型文様が施された天井が、かつての繁栄ぶりをしのばせます。



弥生時代中期の銅鐸14個、銅戈7本

淡路大震災で休館した1年間を除いて毎年2～5回の特別展を開催しており、ことし「平清盛展」に続いて開かれた「南蛮美術の光と影」は114回目になります。秋には「マウリツハイス美術館展」があり、人気が高いフェルメールの傑作「真珠の耳飾りの少女」などオランダ・フランドル絵画の名品が話題を呼ぶことでしょう。

特別展は神戸にちなんだものに限られません。海外の美術館が所蔵する著名な画家の作品を集めた大型絵画展のほか、古代エジプトや中国の出土品を紹介する考古展、海外から里帰りした浮世絵展など、広く話題を集める展覧会を開いて市外からも多くの人が来館しています。旧居留地という立地の良さもあって、神戸市立博物館は関西で全国規模の展覧会を開く施設としての地位を確立しています。

ちなみに、30年間に開いた特別展のうち、1日平均の入館者が多かったベスト3は①ルーヴル美術館 200年展(平成5年)②オルセー美術館展 1999(平成11年)③大英博物館 古代エジプト展(同年)一だそうです。もちろん、地元ゆかりがある画家の作品や歴史資料が話題を集めたこともあります。「神戸はじめ物語展」(昭和62年)、「松方コレクション展(平成元年)」、「手塚治虫展」(平成2年)などを思い出される人もいるでしょう。

一方、市立博物館が収集・保管している美術品や考古・歴史資料は約5万点にのぼり、大きく4つの分野に分けることができます。

まず、神戸市内の遺跡で見つかった考古資料があります。なかでも、六甲山南麓の桜ヶ丘(灘区)で発掘された弥生時代中期の銅鐸14個、銅戈7本は国宝に指定された貴重な出土品です。次に、神戸に関する古

文書や古写真、源平関係の錦絵など。3つ目は「池長コレクション」として知られる南蛮・紅毛美術の数々の作品で、このなかには6点の重要文化財が含まれます。そして、全国有数の質と量を誇る古地図類です。こちらは「南波・秋岡コレクション」と呼ばれています。

昨年、ここに5つ目の柱と言えるコレクションが加わりました。神戸市内の和ガラス研究者から寄贈された、びいどろ、ぎやまんの名品群です。中国やヨーロッパのガラス製法に起源をもち、江戸から明治にかけて長崎などで作られました。後の時代のガラス製品なども含めると約8000点にのぼる国内有数のコレクションで、市立博物館に新たな「目玉」が加わったかたちです。

年間を通して開かれている常設展では、これらの館蔵品を6つのテーマに分けて展示しています。最初の「東アジアとの交流」のコーナーには、桜ヶ丘の銅鐸・銅戈が並んでいます。国宝を常時、身近に見ることができるのは市立博物館ならではのでしょう。時代は進んで「地方文化の発展」や「江戸時

### memo.2

1、2階のエレベーターホールに面した壁面のステンドグラスをよく見ると、1階は銅鐸、2階は世界地図だと分かります。建物の西側外壁の上部には帆船のレリーフ。さらに、正面入り口の青銅製扉の上部にも世界地図が刻まれています。いずれも主要な館蔵品から意匠化したものです。こらされた工夫が、30年前、神戸にふさわしい博物館の建設にかけた意気込みを伝えています。

代の兵庫津」「鎖国下の日本と外国」の各コーナーでは、神戸を舞台にした交流の歴史を紹介しています。続く「開港をめぐる」や最後の「文明開化と近代化」のコーナーでは、昔の写真や保存資料を通じて旧居留地の実情にも触れることができます。

来館者向けに展示するだけではありません。主な館蔵品の複製品を作って市内の小中学校などに教材として貸し出すほか、指導主事、学芸員が学校に出向き、複製品を用いて行う出張授業も盛んに行われています。いろんな世代の知的関心に応える講座も用意されており、博物館にとって、こうした学校や地域との連携はますます大事な役割になっています。

世界的に知られた名画に出会えることがあれば、古代や開港期の神戸をしのぶ文化財を間近に目にすることもできます。1階ホールでミュージアム・コンサートが開かれることもあります。芸術・文化の神髄に触れられる場であり、神戸の歴史や文化遺産を継承・発信する場、さらに市民の学習の場でもあります。市立博物館は多彩な顔を持っています。明治の開港以来、諸外国の文化が流入する窓口になり、日本人と外国人の交流の舞台となった旧居留地にふさわしい施設といえるでしょう。

### memo.3

名高い館蔵品の一つが重要文化財の「聖フランシスコ・ザヴィエル像」。教科書で見た覚えがあるという人は多いでしょう。普段、この作品を含めた絵画や工芸品は4階にある収蔵庫で、痛まないように厳格な温度と湿度の管理の下で保管されています。博物館にとって、文化財を次の世代に伝えることは最も大切な役割です。



## 旧居留地連絡協議会 平成23年度活動報告と平成24年度活動計画

2012年4月17日(火)、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて、平成23年度の定時総会が開催され、昨年度の活動報告及び今年度の事業計画・予算案等が承認されました。



### 親睦・イベント委員会

#### 平成23年度活動報告

- ◆第9回親睦ゴルフコンペ／5月25日(水) 富士OGM 13名参加
- ◆初夏バーベキュー大会 6月4日(土)／関電須磨クラブ／38名参加
- ◆納涼会／8月5日(金) オリエンタルホテル／62名参加
- ◆プロムナードコンサート／9月23日(土) 三井住友銀行前／5組演奏
- ◆元町ミュージックウィーク協賛 10月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日) 三井住友銀行前 他6会場
- ◆秋収穫体験&バーベキュー大会 10月29日(土)／神付ふるさと村／30名参加
- ◆忘年会／12月20日(火) オリエンタルホテル／95名参加
- ◆第10回ポーリング大会 3月12日(月)／ラウンドワン／56名参加

#### 平成24年度活動計画

- ・第10回親睦ゴルフコンペ／5月23日(水)
- ・初夏のバーベキュー大会／6月9日(土)
- ・納涼会／8月3日(金)
- ・プロムナードコンサート／9月15日(土)
- ・秋のバーベキュー大会／10月(未定)
- ・元町ミュージックウィーク／10月(土)・(日)
- ・忘年会／12月
- ・親睦ポーリング大会／25年3月



第10回親睦ゴルフコンペ



バーベキュー大会

### まちづくり委員会

#### 平成23年度活動報告

- (1) 地区内建設計画、店舗計画の聴取、助言
  - ・TESTA ・ファーストプレイス
  - 神戸旧居留地 ユニオンビル
  - ・DEUXIEME ・STRASBURGO
  - CLASSE ・PRADA
  - ・朝日ビル ・ストロングビル
  - ・電々ビル ・建隆ビルII
  - ・ニッケ播磨町ビル ……………等
- (2) 広告物ガイドラインの改訂
  - ・まち歩き、現状確認、現状パンフの文言修正、写真撮影(居留地内、大阪)等
- (3) 道路環境のあり方の検討
  - ・明石町筋アンケート、放置自転車対策
- (4) 夜間景観形成実施計画
  - ・まち歩き、行政との意見交換
- (5) 委員会開催実績
  - 4月13日(水)、5月24日(火)、6月21日(火)、7月19日(火)、9月21日(水)、10月18日(火)、11月16日(水)、12月20日(火)、1月24日(火)、2月21日(火)、3月13日(火) 計11回

#### 平成24年度活動計画

- (1) 居留地地区内建設計画等に対する聴取、助言
- (2) 広告物ガイドラインの見直し、
- (3) 道路環境のあり方の検討 (放置自転車対策、新規改修道路への提案等)
- (4) ユニバーサルデザインの検討
- (5) 神戸市夜間景観形成実施計画への取り組み
- (6) その他



## 環境委員会

#### 平成23年度活動報告

- (1) 緑化活動
  - ◆プランターの飾花／大55基、小5基
- (2) クリーン作戦(兼ポイ捨て防止運動)
  - ◆初夏クリーン作戦／5月19日 約180名の参加
  - ◆初秋クリーン作戦／9月15日 約160名の参加
  - ◆冬季クリーン作戦／11月17日 約190名の参加
  - ◆春季クリーン作戦／3月15日 約150名の参加

#### (3) アイドリングストップ運動 年2回実施 6月23日、12月15日

大丸駐車場近辺で環境委員がチラシ、花の種、ティッシュを約500セット配布。

#### (4) 放置自転車・バイク実態調査 実施

ルミナリエ開催に合わせ年1回、11月15日に環境委員で実施。

#### (5) 環境委員会 定例会議

4月14日、8月18日、10月13日、1月24日(懇談会)2月16日

#### (6) その他

- ・アルゼンチン 蟻対策
- ・ルミナリエ 100円募金



#### 平成24年度活動計画

- (1) 緑化活動
  - ・プランターに関しては現状維持
- (2) クリーン作戦(兼ポイ捨て防止運動)
  - ・年4回実施
  - ◆初夏クリーン作戦／5月17日
  - ◆初秋クリーン作戦／9月13日
  - ◆冬季クリーン作戦／11月15日
  - ◆春季クリーン作戦／3月14日

#### (3) アイドリングストップ運動

・年2回実施 6月14日(木)、12月13日(木)

#### (4) 放置自転車・バイク実態調査

・年1回実施 ルミナリエに合わせ、市と打ち合わせのうえ、実施

#### (5) 環境委員会 定例会議

4月12日、8月16日、10月11日、1月(新年懇談会)2月14日

#### (6) その他

ルミナリエ100円募金 23年度と同程度の動員を図る